



神戸市混声合唱団 設立20年記念シリーズ

神戸市・リガ市姉妹都市提携35周年記念

ラトビア・ボーカルグループ「COSMOS」とのジョイントコンサート

2008年11月7日(金) 18:30開演

神戸新聞松方ホール

神戸市混声合唱団

指揮 井村 誠貴

ジャズ・ミサ
(チルクット作曲)

For the beauty of earth
(ラター作曲)

聖者の行進
(ラター編曲)

ラプソディ

COSMOS

～音楽大国ラトビアからの調べ～

バルト海に面し、森と湖に囲まれた美しい国ラトビア。民謡の宝庫としても知られ、古くから合唱が盛んです。その首都リガは、恵まれた音楽環境にあり、ヤンソンス、クレメール、マイルスキーなど名音楽家を輩出しています。コスモスもそれぞれ専門的な教育を受けたリガ大聖堂少年聖歌隊出身。中世の聖歌からモダン・ジャズ、ポップスまで幅広いレパートリーをもっています。



神戸市混声合唱団 Kobe City Philharmonic Chorus



Profile

1989年に設立されたプロの合唱団。神戸を拠点に童謡・唱歌、日本歌曲、外国歌曲、オペラ、シャンソンまで豊富なレパートリーをもち、市民の身近な合唱団として親しまれ、「音楽のまち神戸」推進に大きな役割を果たしている。阪神淡路大震災10年(2005年1月)にウラディー・ミル・アシケナージ指揮、NHK交響楽団と共演した「レクイエム」では、澄みきった密度の高い合唱で聴衆を魅了するなど、美しい神戸ハーモニーとして高い評価を得ている。



Profile

Janis Sipkevics (カウンタテナー) Andris Sejans (カウンタテナー)
Juris Lisenko (テナー) Janis Ozols (バリトン)
Janis Strazdins (バス) Reinis Sejans (リズム)

- 2003年にファーストアルバム「Cosmos」がラトビア年間ベストポップアルバムを受賞。
- 2004年にポップミュージックの若手歌手の国際大会である「New Wave 2004」で優勝。
- 2004年にコリチア(イタリア)で開催された国際合唱コンクールで第2位を獲得。
- 2005年のラトビア国立オペラのステージで、ボビー・マクファーリン(Bobby McFerrin)と彼のヒット曲「Don't Worry, Be Happy」を合唱。(彼は17年間一度もこの歌を歌わなかった。)
- 2007年にサンレモ音楽祭でイタリアのシンガーのアルバムと共演。

【Cosmos公式ウェブサイト】<http://www.cosmosmusic.lv/>

【会場付近地図】



入場無料

(入場整理券が必要)

入場整理券をご希望の方は、**神戸市演奏協会**まで、電話、FAX、郵便等で「住所」「名前」「連絡先電話番号」「必要枚数(上限5枚)」をお知らせ下さい。

(財)神戸市演奏協会 〒650-0016 神戸市中央区橋通3-4-3
TEL.078-361-7241 FAX.078-361-7182 e-mail info@kobe-ensou.jp

神戸新聞 松方ホール 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 TEL.078-362-7111 FAX.078-362-7317

※就学前のお子様はご遠慮下さい。 ※やむを得ず、出演者、プログラムが変更となる場合があります。

主催/神戸市・(財)神戸市演奏協会・(財)神戸市民文化振興財団